

泰日工業大学（タイ・バンコク） TNI サマープログラム 2015

2015年5月25日 泰日工業大学(TNI)

実施期間 : 2015年8月20日(木)～8月31日(月)12日間
 対象 : 泰日工業大学(TNI)と学生交流協定を締結している教育機関の学生及び教職員
 定員 : 40名程度

1日目	8/20(木)	スワンナプーム空港到着後、送迎バスにてバーンスイリホテルへ。 バンコクの概況と生活についてのオリエンテーション ウェルカムパーティー
2日目	8/21(金)	タイ・日本の友好と歴史の講義 ホームステイ先の TNI 生(バディ) 紹介
3日目	8/22(土)	ホストファミリー、バディによる TNI フレンドシッププログラム
4日目	8/23(日)	ホストファミリー、バディによる TNI フレンドシッププログラム
5日目	8/24(月)	シリラー病院博物館・ワットアルン(暁の寺) 見学
6日目	8/25(火)	タイ語入門 日常会話とコミュニケーションを楽しく勉強
7日目	8/26(水)	Daikin Industries (Thailand) Ltd. および Jibuhin (Thailand) Co.,LTD. 訪問。
8日目	8/27(木)	マングローブ・エコシステム活動
9日目	8/28(金)	アンパワ水上マーケット見学
10日目	8/29(土)	自由行動
11日目	8/30(日)	自由行動
12日目	8/31(月)	ワッタカム小学校訪問 フェアウェルパーティー 全プログラム終了

注意：予定が変更する場合がございます。予めご了承下さい。

【集合】8/20(木)の「6時30分から7時」「16時30分から17時」にホテルスタッフが空港へお出迎え致します。

【途中参加】やむを得ない事情の場合、途中参加・途中帰国可能です。ただし参加費は変わりません。

【タイの事情が不安な方は】何かタイ独特の事情で不安を感じる方は、直接泰日工業大学までご連絡ください。

国際交流担当： 児崎 (こさき) daisuke@tni.ac.th

【参考までに…】一回の食費(学食なら)：30Baht(約100円)
 TNIから市内(サイアム)まで (バスの場合)：12Baht(約40円)
 (タクシーの場合)：100Baht(約330円)

TNI サマープログラム 参加者の手引き

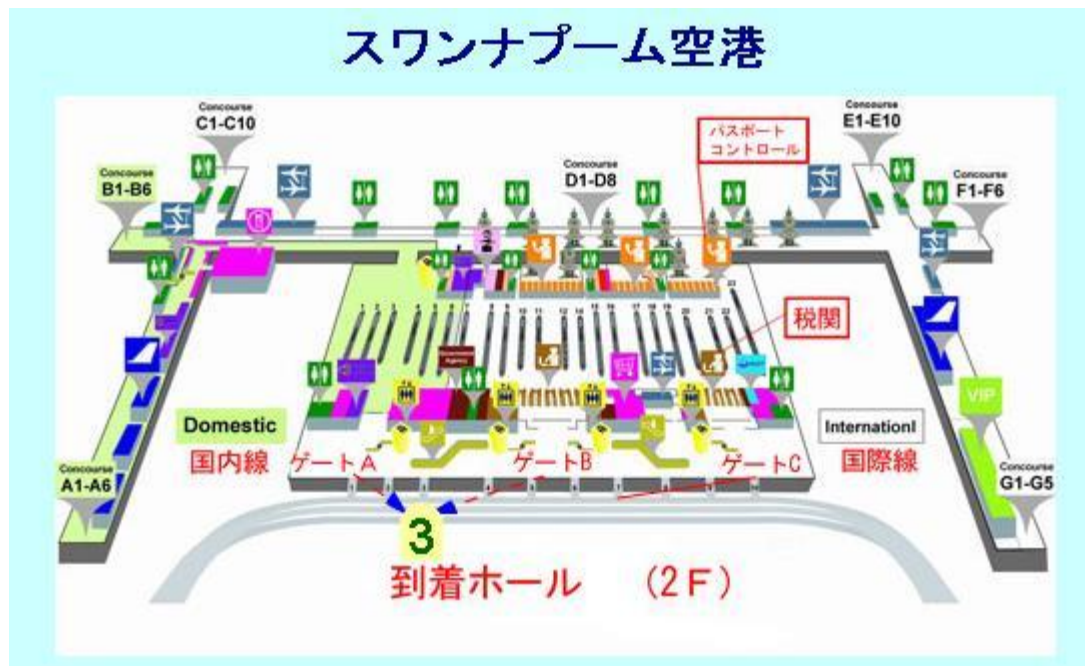
Up Date May 2015
児崎

サワディークラップ！私たち「泰日工業大学」（TNI）が主催するサマープログラム 2015 に参加頂きありがとうございます。以下、参加に当たっての注意事項です。参加学生のみなさんは必ず目を通しておいて下さい。

日本からタイへ

参加者は各自で（または学校で）航空券を手配しタイ王国へ入国してください。初日の「6時30分から7時」「16時30分から17時」ホテルスタッフが空港へピックアップします。事前に自分のフライトナンバーおよびタイ到着時間を自分の大学の先生または国際部などの職員の方へお知らせ下さい。スワンナプーム空港から宿泊施設（バーンスイリ Baan Siri, 別名: Bangkok Rama Hotel)までお送りします。

【空港の待ち合わせ場所】 国際線で到着した場合、ゲート B から到着ホールに出ます。



到着ホールを出たら、向かって右側にずんずん歩いて下さい。
3番扉付近でホテルスタッフが待っています。

もしわからなければ、携帯番号 092-674-3600 (こさき) に連絡してください。

宿泊施設への Check-In

8月20日に空港から指定宿泊施設であるバーン・スイリに送迎します。

Check-Inは各自で行ってください。TNIからすでに名簿をホテルに提出してあります。フロントに宿泊費を払う必要はありません。この日以前にバンコクに到着される予定の方は前もって TNI スタッフまでご連絡下さい。

バーン・スイリ Baan Siri (別名：バンコク・ラマホテル) について

- 部屋は**2人1部屋**です。皆さんがチェックインする前に TNI で部屋割りを決めてあります。ホテルのフロントに部屋割り表を渡してあります。それに従って **Check-In** して下さい。なお、ホテルには日本語が理解できる職員はおりません。英語またはタイ語で会話してください。
- 2人1部屋使用になります。場合によっては3人1部屋となる場合もあります。ご了承下さい。相部屋の相手は TNI で選出します。
- 参加費・宿泊費(16,500 バーツ)は TNI スタッフが、**21日(金)の午前中の講義が終了後に徴収**しますので、あらかじめ**タイバーツ**を準備しておいて下さい。
- また TNI の近くでは両替できる所がありません。**タイ国内の空港での両替**がレートもよく簡単です。
- バーンスイリはバンコク市街地から東に **11.5Km**。TNI から歩いて **10分**の距離です。すぐ近くにコンビニもありますが夜の一人歩きは十分お気をつけ下さい。

<http://www.bangkokrama.com/>

【泰日工業大学 (TNI) とバーンスイリの地図】



サマープログラム期間中について

1. 過去の経験上、期間中必ず体調を崩す学生が現れます。暴飲暴食、夜更かしはせず、**体調を整えながら規則正しい生活を快適に過ごしてください**（タイは日本に比べ2時間遅い時差があります）。
2. TNI の学生から無理に誘われても全て応じる必要はありませんので、自分の体調を考えてお付き合いをして下さい。No とはっきり言う事も時には必要です。
3. **TNI 敷地内は飲酒喫煙厳禁**です。学生として誇りある行動をお願いします。

4. 8月27日はマングローブ植林プログラムに参加します。**水着・着替え・サンダル・日焼け止め等の用意を忘れない**で下さい。タイの日差しは思っている以上に強いです。深さ70センチほどの非常に歩きにくい粘度の高い泥の中で行います。割れた貝殻等が落ちており**素足だとほぼ100%足を切ります**。厚手のタイツや、ひも付きのスニーカーの使用をお勧めします（サンダルでは必ず脱げます）。一番のお勧めは、しっかりした生地で脛までの長さのある**5本指靴下**です。また、泥の汚れはなかなか落ちません。**汚れてもいい靴と服**をお持ちください。



5. 企業訪問には、男性は**ワイシャツ・ネクタイ**等、女性は同等のフォーマルな服装を一着用意して下さい（上着は不要です）。工場内を歩きます。ハイヒールなど、かかとの高い靴は避けてください。サンダルのような足の露出したものも不可です。
6. 8月31日はタイの小学校を訪問します。小学生（低学年・70~80人）と一緒に遊べるようなおもちゃ、お土産を用意して頂けると楽しい交流になります。お金のかからない素朴なもので結構です。過去の経験からいうと、紙風船・シャボン玉・ぬりえ・ポリバルーン・プラスチック飛行機などが人気があります。駄菓子屋で買えるものをイメージするといいかもかもしれません（けん玉は少し難しそうでした）。歌やダンスの披露も歓迎です。ギターやCDプレイヤーはTNIでお貸しできます。



7. 8月31日にこのプログラムは終了です。続けて個人的に Baan Siri に延泊したい方はスタッフまでお知らせ下さい。また、帰国する際、仲良くなった TNI 学生が送迎してくれるかもしれません。スタッフに一言連絡をお願い致します。また**空港カウンターでの Check-In は2時間前**に済ませて下さい。その時間を考慮した上で空港に着く事をお勧めします。
8. サマープログラム終了後、まだ残っている日用品（シャンプー・洗剤や捨てる服等）、または捨てようと思っているアイテムは、捨てずに **TNI スタッフにお渡し**下さい。日本製品は未だに高価で品質が良いのでタイ人学生に人気です。せっかくなので、欲しがる学生に配ろうと思います。ご協力お願いいたします。

9. TNIのスタッフや学生が皆さんの旅を全力でサポートしますが、基本自分の事は自分でやるという、自己責任の気持ちで望んで下さい。ここは日本ではありません。貴重品は各自で責任をもって保管する、危ない事はしない、等という至極当たり前の事は必ず肝に銘じてお守り下さい。

健康管理面



持病のある方は日本からお薬をご持参下さい。TNIは大学、宿泊施設から1.5Kmの距離にあるVipharam（ウィパーラム）病院と契約しています。大学には保健室もあり看護師が常駐していますが、どちらも日本語を話せる医師、看護師はおりません。また、海外旅行者保険のキャッシュレスサービスは使えません。

日本語を話す医師、看護師または通訳を介しての診察とキャッシュレスサービスを希望する場合、大学から6Kmの所にバンコク病院があります。

(<http://www.bangkokhospital.com>)

日本人医師がおりますが、常駐しているわけではありません。体の不調を覚えたら我慢せず、すぐ周りのTNI職員や学生にお知らせ下さい。我慢は禁物です。飲料水は市内また地方でも簡単に入手できます。宿泊施設の入り口にはセブンイレブンやファミリーマートがあります。飲料水は1日13-20バーツです。

海外旅行者保険の加入（必須）

参加者は必ず「海外旅行者保険」に疾病治療付きのものを加入して下さい。（携行品紛失、備品破損など対物賠償についての加入・未加入はお任せします）。

Tuo Card等学生用のクレジットカードなどに海外旅行保険は付帯されている場合がありますが、補償内容を各自で良く確認してください。条件をよく読んで自己責任でお願いします。

(TNIの免責事項)

今回のコースは8月20日から8月31日までとなっています。もちろんその前後タイに続けて滞在することは構いませんが、TNIでは学生の行動に何ら責任を持ってません。自己責任での行動をお願いします（参加時にスタッフに簡単な予定を教えていただくと、アドバイス等はできると思います）。

ホームステイや小学校の訪問など、社会人になってからは全くチャンスのないイベントがもりだくさんです。「今しかできないこと」をたくさん体験して、思い出に残る夏にしてください！私たちTNIスタッフは、みなさんがタイという国を好きになってくれたらとても嬉しいです。

それでは、よい旅を！

泰日工業大学サマープログラム 2015 FAQ

Q・ピックアップは何日の何時ですか。どこの空港ですか。

A・8月20日（木）です。

午前のピックアップ： 6：30-7：00、午後のピックアップ： 16：30-17：00 の2回のみです。

場所はスワンナプーム空港です。

Q・フライトの到着が最終のピックアップの17時を過ぎた場合は、どのような措置をとればいいですか。

A・17時を過ぎた場合でも車を待たせておきます。大幅に遅延した場合は、「エアポートレールリンク」という空港直結の電車でTNI最寄の「Hua Mak（フアマーク）」という駅まで来てください。そこからはタクシーになります（60バーツ程度）。いずれにしろ児崎（こさき）の携帯（061-674-3600）に連絡をしてください。

Q・プログラムより前に、タイ入りすることは可能ですか？

A・可能です。また、初日以前にホテル（バーンスイリ）にチェックインしていただくことも可能です。

事前に連絡があれば予約はTNIでいたします。

サマープログラムと同じホテル（バーンスイリ）に泊まる場合、

ホテルタイプ 1350バーツ/1日となります。このレートはTNIの割引料金が適用されています。

また、前泊分の料金は各自でホテルフロントに支払ってください。

Q・（前泊について）誰かと相部屋ということになりますか？

A・前泊の場合、相部屋にはなりません。1人で1つの部屋を使用いただき、1350バーツです。プログラムが開始してからは、もう1人の学生が追加され「相部屋」となります。

Q・（前泊について）シングルルームですか？

A・シングルルームです。

Q・前泊はバーンスイリ以外のホテルでしたいのですが・・・。

A・もちろん、その他のホテルをご利用なさっても構いません。その場合、20日のピックアップはスワンナプーム空港に来て合流していただくか、直接ご自分でホテル（バーンスイリ）に来ていただくこととなります。

Q・相部屋になるなら、同じ大学の知った仲間とにしてほしい。

A・学生の交流を促す意味で、敢えて他大学の生徒と相部屋にしています。

Q・バーンスイリの施設は何がありますか。

A・社交ダンスホール・フィットネスジム・プールがあります。WiFiは有料です。

Q・週末にホームステイが予定されていますが滞在先は現地の方ですか。

A・泰日工業大学の学生のお宅にホームステイしますので、現地のタイ人の家ということになります。寮（ドミトリー）になる場合もあります。

Q・ホームステイは複数の参加者で同じお宅に行きますか。

A・原則2人の学生で1つのホストファミリーが割り当てられます。その場合、個室が与えられる場合が多いようです。寮（ドミトリー）になる場合は数人（3-4人）で一部屋を使用します。

Q・日本からのおみやげを用意しますか。

A・ホームステイ先には原則お土産は不要ですが、あればもちろん喜ばれます。

コンビニで売ってる100円-200円くらいのお菓子（チョコ・グミ・キットカットなど）の日本限定のプレミアムなものが人気があります。やや高価なものであれば、ロイズチョコ・白い恋人やヨックモックなどがタイ人の心を掴んでいるようです。日本的な、まんじゅうや煎餅はあまり人気がありません。たくさんの人と知り合う機会があるので、小さなお土産を多く準備しておくといいかもしれません。

Q・ホームステイ先・バディとなる学生は誰かいつ分かりますか。

A・発表は初日（8月20日）です。基本的に同性同士となります。

Q・TNI フレンドシッププログラムとは何ですか。

A・TNI 生が、皆さんをタイの観光名所や海やお寺などにお連れします。行きたい所があったら、積極的に提案してみましょう。このときにかかった拝観料などは各自が支払うようにしてください。また、体調が優れない場合や、疲れている場合はきちんと断わってください。

Q・王宮やお寺などの有名観光地に行きたいのですが。

仲良くなったタイ人・日本人学生と一緒に放課後や土日を利用して観光してください。行きたいところがあれば遠慮せずにタイ人のバディ・友達に提案してください。

Q・ホームステイ中の食事代は払わなければなりませんか。

A・はい。プログラム費に食費は含まれておりませんので、各自バディと相談して支払ってください。

Q・26日の工場見学の際は、どのような服装をすればよいですか？

A・男性はワイシャツ・ネクタイ等、女性は同等のフォーマルな服装を一着用意して下さい（上着は不要です）。ハイヒールなど、かかとの高い靴は避けてください。サンダルのような足の露出したものも不可です。

Q・27日のマングローブ植樹の際は、どのような服装をすればよいですか？

A・

Q・小学校訪問には何を持参すればいいですか？

8月31日はタイの小学校を訪問します。小学生（低学年・70~80人）と一緒に遊べるようなおもちゃ、お土産を用意して頂けると楽しい交流になります。お金のかからない素朴なもので結構です。過去の経験から、おりがみ・紙風船・シャボン玉・ぬりえ・ポリバルーン・プラスチック飛行機などが人気があります。駄菓子屋で買えるものをイメージするといいかもしれませんが（けん玉は少し難しそうでした）。

歌やダンスの披露も歓迎です。ギターやCDプレイヤーはTNIでお貸しできます。

Q・ビザは必要ですか？パスポートの残存期間はどの程度必要ですか？

A・[在京タイ王国大使館領事部のウェブサイト](http://www.thaiembassy.jp/rtel/)によると、無査証での入国（ビザを取らずに入国すること）について、「（日本国の）パスポート所持者は、観光目的で一回の訪問につき30日以内の滞在でタイに入国する場合、査証（いわゆるビザ）取得を必要としない。」となっております。今回は、30日以内の滞在なので、ビザは必要ありません（日本人の場合）。また、「国境を接する近隣諸国の入国管理検問所から入国する場合、一回につき15日の滞在が許可される。（中略）例えば、片道の航空券しかお持ちでない方、観光目的以外の方、観光目的でも30日以上滞在を希望される方はビザが必要です。」と説明されております。

以上のように、無査証入国の場合、パスポートの有効期間についての言及はありません。

ただし、プログラム終了の8月31日（滞在延長される方はその期間）までは残存していることを必ずご確認ください。

タイ王国大使館 HP

<http://www.thaiembassy.jp/rtel/>

Q・例年の参加者は現地の携帯電話会社と契約しますか？それとも日本のDocomoなどのキャリアを利用する人が多いですか？

A・通常、携帯電話は使いません。大学内であれば無料のWIFIが利用できます。フェイスブックなどで連絡を取り合う学生が多いようです。どうしてもというなら、旅行者用の携帯電話を契約するか、プリペイドの携帯を買うという手もあります。

Q・TNIと学生が直接連絡をとればいいのか？

A・渡航前の学生への連絡は、大学関係者の方が窓口となっていただきます。

Q・プログラム終了後に観光をして帰ってもいいですか？

A・プログラム終了後にタイに残ることも自由です。その場合TNIスタッフへお知らせください。